

元素資源問題： 金属資源の世界動向から見る 元素戦略の将来展望

加留部 淳 Jun Karube

豊田通商株式会社 取締役会長



昨今の世界的なカーボンニュートラル実現に向けた取り組み強化により、再生可能エネルギーの導入や電動車をはじめとした次世代自動車へのシフトがかつてない速度と規模感で進んでいる。

かかる状況下において次世代のモビリティに不可欠な金属資源の確保と安定供給の必要性は日増しに高まっている一方で、持続可能な社会実現のためのリサイクル要請などサーキュラーエコノミーへの移行に向けた課題も表面化しており、その対応が急務となっている。

本講演では、トヨタグループの商社として市場草創期から電池・モーターに必要となるリチウム・レアアースの開発事業に参画している豊田通商の経営トップが、同社が展開する非鉄資源および資

源循環分野の事業の現状について説明するとともに、資源開発や資源確保、安定供給体制確立の重要性、リチウムイオン電池リサイクルにおける課題について現場の最前線の観点を交えて解説する。



資源開発取り組み

◆ 次世代モビリティに不可欠な金属資源の確保と安定供給



電池・モーターに必要となるリチウム・レアアースの開発事業に参画

関連 WEB

https://www.toyota-tsusho.com/press/detail/211104_004921.html
<https://www.toyota-tsusho.com/about/project/04/>